



人口と世帯数（10月1日現在）		人口の動き（9月分）	
●人口123,565人(-15)	●世帯49,023戸(+44)	●出生 66人	●死亡 112人
男 60,903人(+2)	( )は前月比	●婚姻 32組	●離婚 17組
女 62,662人(-17)		●転入 229人	●転出 198人



い さ 生咲ちゃん 平成24年2月生

関口健二・未希さん(大橋町)



しょうご 正悟ちゃん 平成20年9月生  
ちあき 千晶ちゃん 平成23年4月生

齊藤慎治・恭子さん(高萩町)



りゅうき 龍輝ちゃん 平成23年8月生

福岡秀允・舞さん(伊勢山町)



じゅんぺい 純平ちゃん 平成21年12月生

亀山貢一・優子さん(石塚町)

**宗綱 VS 小田原北条氏**

天正2(1574)年、父、昌綱(1579)年頃、父、昌綱の死後、佐野家を継承したのは、弱冠15歳の宗綱です。宗綱は勇猛果敢な若武者として伝えられています。その勇猛さが災いし、天正14(1586)年頃、所領争いを繰り返してきた足利方に打ち取られ、若くして命を落としました。悲運の武将としても知られています。

しかし、短い期間の城主ながらも、早い時期から発給文書が認められ、優れた領国経営をしたようです。また、織田信長などの中央政権とも早くから連絡を

取つていたり、信長方として上野に出陣もしました。信長の死後になると、北条氏による北関東進攻の圧力が更に増し、佐野周辺もその最前線となつていきました。天正12(1584)年には関東を二分する戦いとなつた、「沼尻合戦」が三轟山の南方で展開されています。8万余の北条氏方に対し、佐野方は2万余の反北条氏連合の佐竹氏方に付くことになり、両者の対峙は3カ月にも及びました。

時代の大きなうねりのおかげで、唐沢山城を拠点とする佐野周辺が、歴史の大きな舞台となつていたことを知ることができます。

No.44 国指定史跡を目指して!  
生涯学習課 からさわまじょうせき  
☎(61)1174

# 唐沢山城跡



▲沼尻付近(現栃木市・旧藤岡町)から望む三轟山

介護付  
有料老人ホーム

## みおき 佐野

### 個別入居相談会開催

11月11日(日)

9:00~16:00

10月から「短期利用」  
開始しました  
詳しくは、お問い合わせ  
ください

随時受付を行っております  
ご都合に合わせてご来場ください

～空き部屋有(若干)～  
体験入居可能

～社員募集中～  
詳しくはご連絡下さい

フリーダイヤル 0120-653-214  
お問い合わせはいつでもお気軽どうぞ  
佐野市堀米町820-5(清澄高校すぐそば)

